

Windows Defender

- 1 Windowsスタートメニューから [Windows Defender] をクリックします。
または、コントロールパネルの "アイコン表示" で、 [Windows Defender] をクリックします。

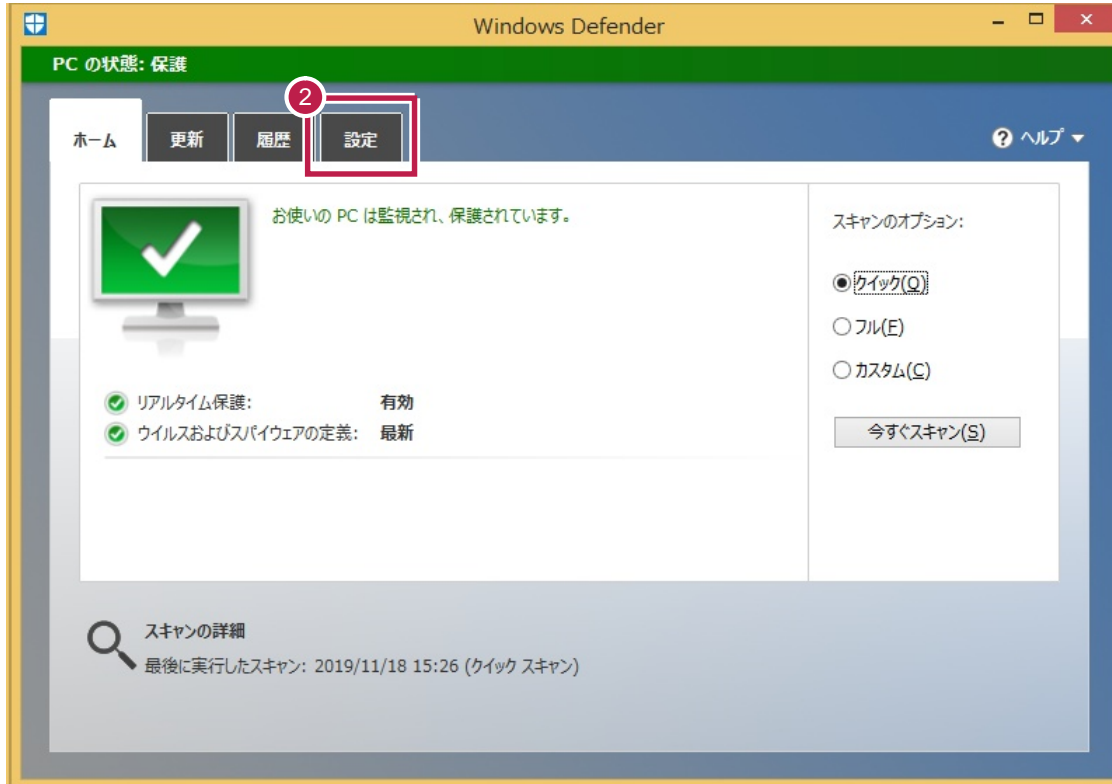
【スタートメニュー】



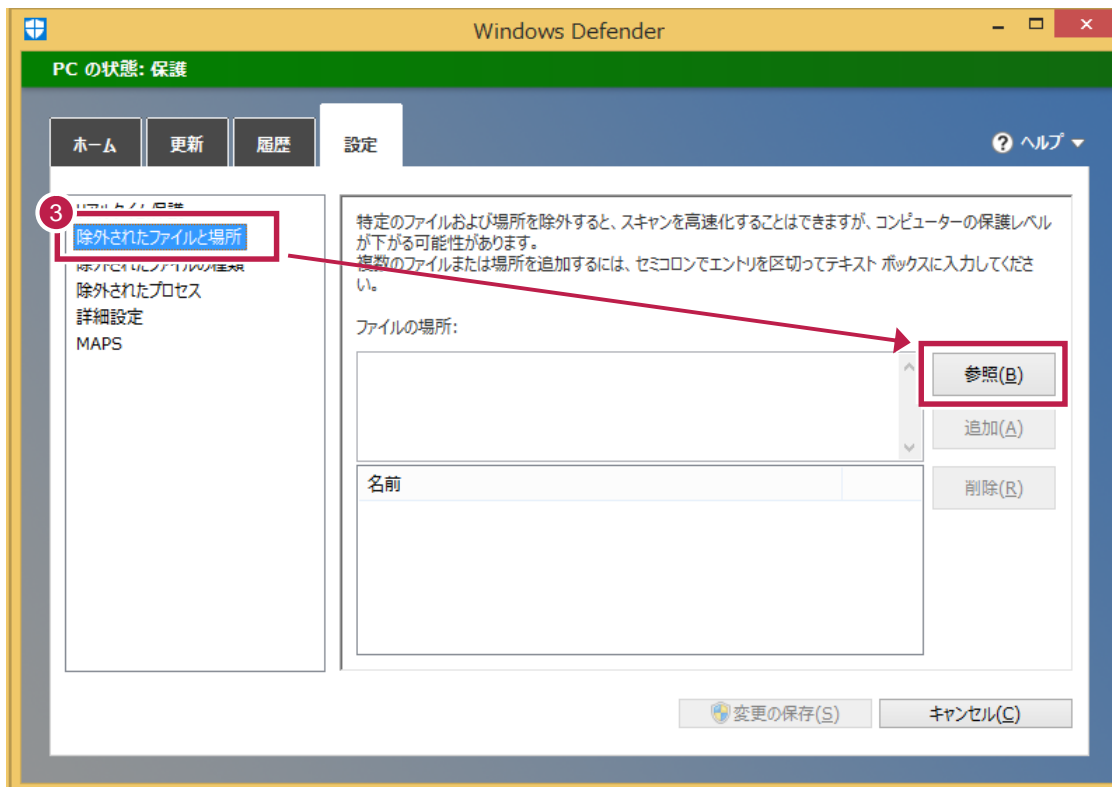
【コントロールパネル】



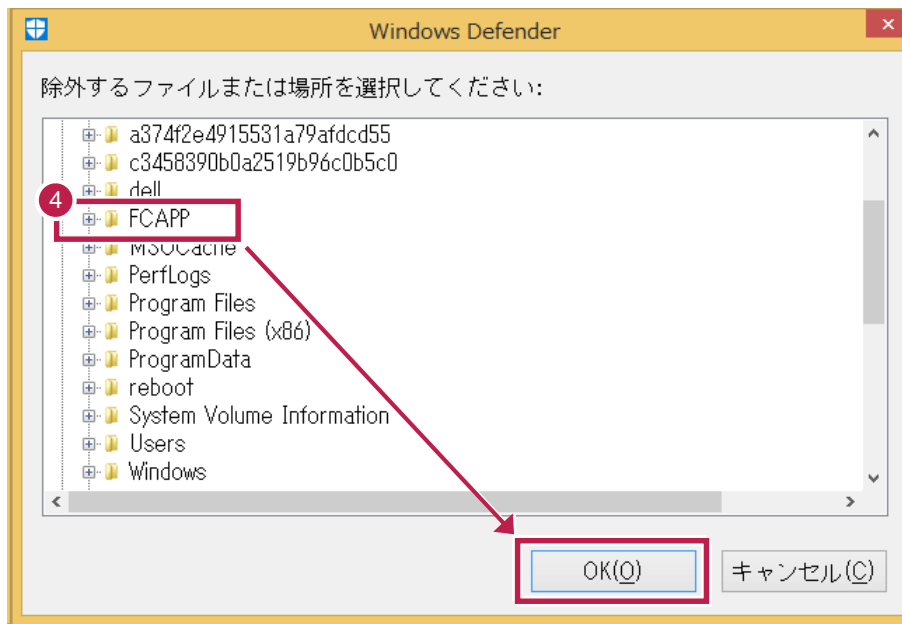
2 [設定] をクリックします。



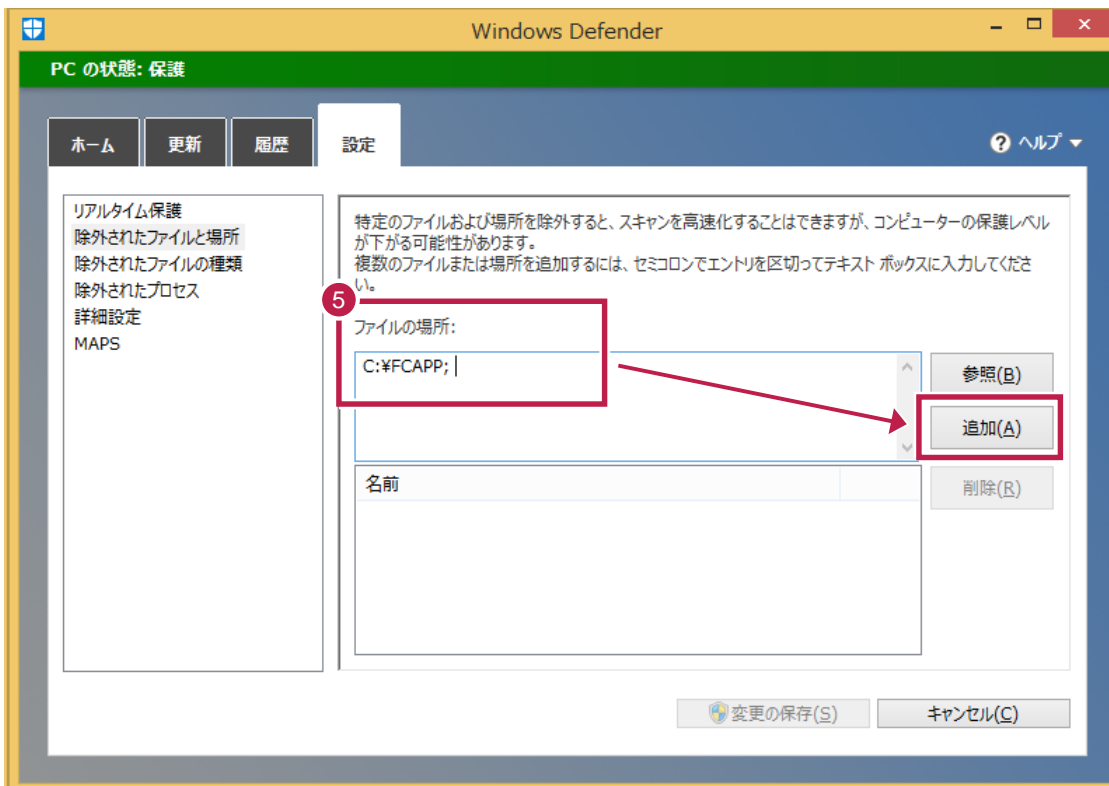
3 除外されたファイルと場所] を選択して、[参照] をクリックします。



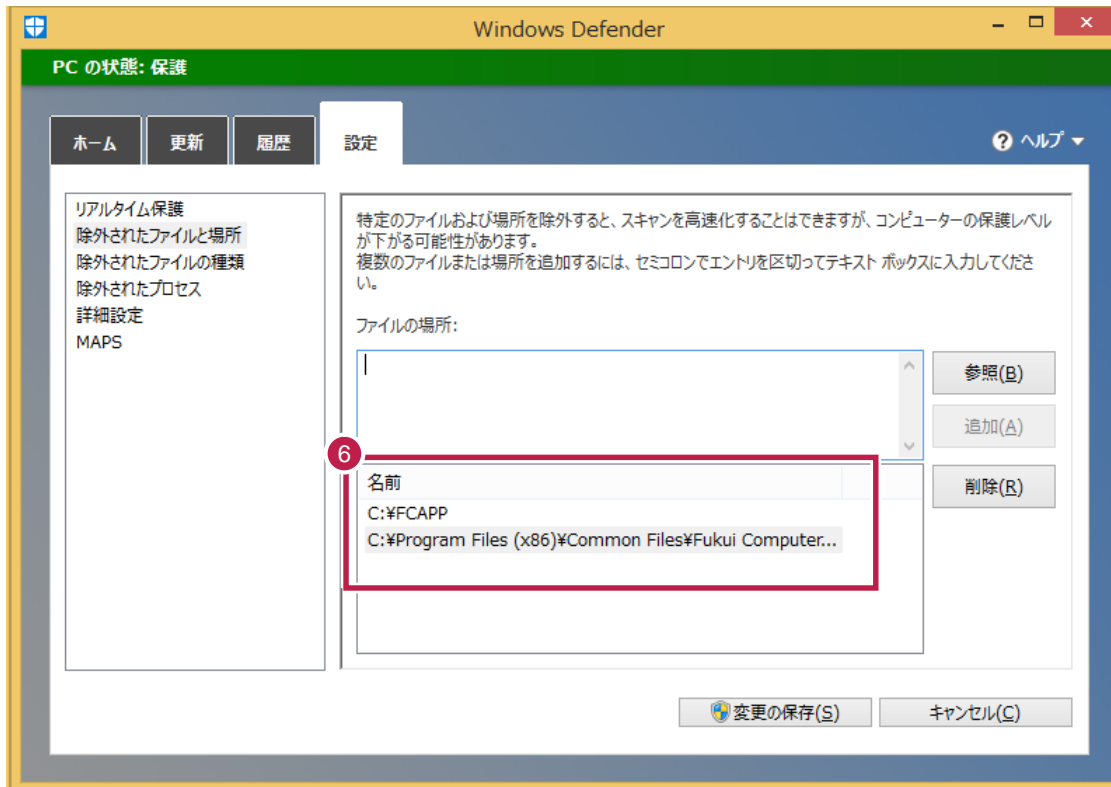
- 4 ツリーから弊社製品がインストールされているフォルダー（C:¥FCAPP）を指定して、[OK] をクリックします。（Cは弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。）



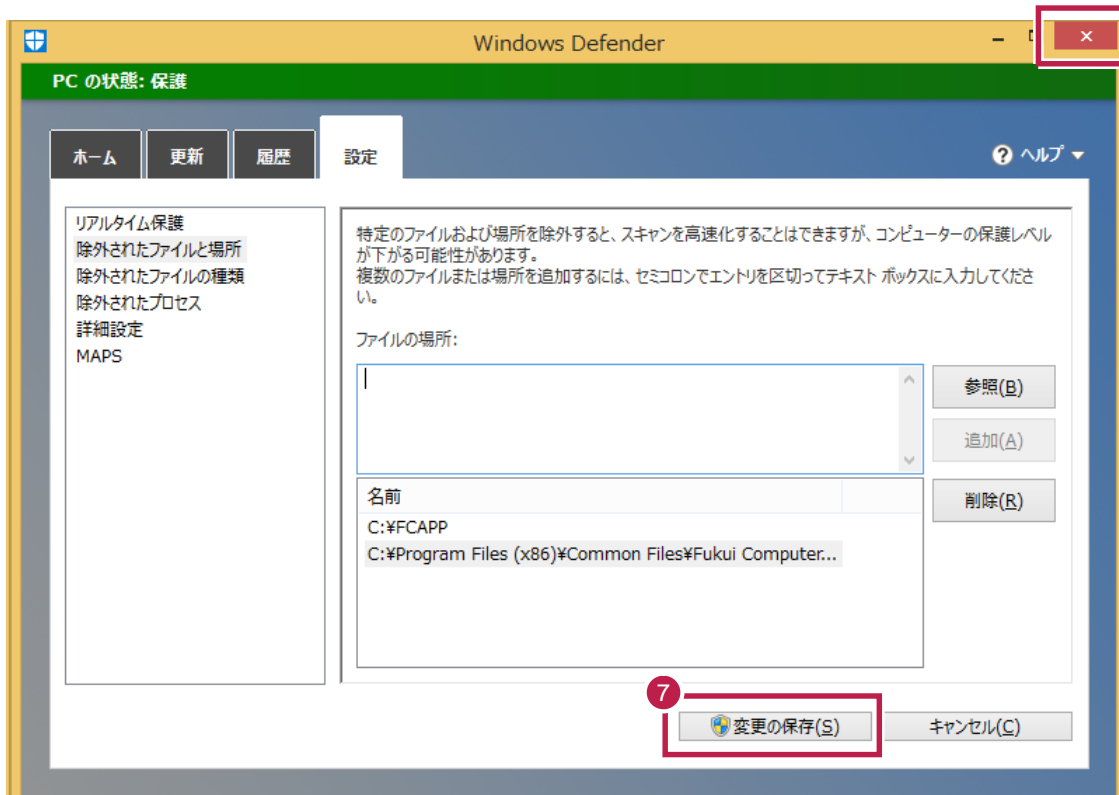
- 5 [ファイルの場所] にパスが追加されたことを確認して、[追加] をクリックします。



- 6 以下のフォルダーが存在する場合は、同様な手順で、それぞれ除外設定に追加してください。
存在しない場合は追加不要です。
- ・32 ビットOS の場合「C:¥Program Files ¥Common Files¥Fukui Computer Shared」
 - ・64 ビットOS の場合「C:¥Program Files (x86)¥Common Files¥Fukui Computer Shared」



- 7 [変更の保存] をクリックして、[×] で終了します。



- 8 変更を確実に有効にするため、OSを再起動してください。
以上で終了です。